

2014年3月期 第2四半期決算説明会

2013年10月31日(木)

ALPS電気株式会社

美しい電子部品を究めます

ALPS[®]

目次

- 2014年3月期 第2四半期 連結業績実績 P2～7

- 2014年3月期 連結業績予想 P8～11

- 第7次中期経営計画 重点項目 進捗状況 P12～18

1. 業績サマリー

[単位: 億円]

〔連結〕

	2013年3月期 上期 実績		2014年3月期				増減 (対 第1四半期比)		為替影響	2014年3月期 上期 実績		増減 (対 前上期比)	
		%	第1四半期		第2四半期		%	%		%	%	%	%
				%		%							
売上高	2,643	100.0%	1,557	100.0%	1,724	100.0%	166	10.7%		3,282	100.0%	638	24.1%
電子部品事業	1,321	50.0%	736	47.3%	884	51.3%	148	20.2%	米ドル高+227 ユーロ高+30 他通貨+22 計+280	1,621	49.4%	299	22.7%
車載市場	684	25.9%	400	25.8%	366	21.3%	-34	-8.5%		767	23.4%	83	12.1%
民生その他市場	637	24.1%	335	21.5%	518	30.0%	182	54.5%		853	26.0%	216	33.9%
車載情報機器事業	1,028	38.9%	673	43.2%	687	39.9%	14	2.1%	米ドル高+122 ユーロ高+37 計+160	1,361	41.5%	332	32.3%
物流事業	243	9.2%	123	7.9%	128	7.4%	4	4.0%	-	251	7.6%	7	3.0%
その他	49	1.9%	24	1.6%	24	1.4%	-0	-2.4%	-	48	1.5%	-0	-1.6%
営業利益	28	1.1%	31	2.0%	79	4.6%	48	153.8%		111	3.4%	83	292.8%
電子部品事業	-8	-0.6%	6	0.9%	44	5.0%	37	585.4%	米ドル高+56 ユーロ高+17 他通貨-7 計+66	50	3.1%	58	-
車載情報機器事業	11	1.1%	14	2.1%	23	3.4%	9	65.1%	米ドル高+19 ユーロ高+8 計+28	37	2.8%	26	225.1%
物流事業	19	7.8%	9	7.9%	8	6.8%	-0	-10.1%	-	18	7.4%	-0	-3.2%
その他	2	4.9%	0	1.0%	1	6.4%	1	510.0%	-	1	3.7%	-0	-25.9%
消去	3	-	0	-	1	-	-0	124.0%	-	2	-	-0	-28.5%
経常利益	17	0.6%	29	1.9%	78	4.5%	48	263.4%		107	3.3%	90	534.2%
当期純利益	-26	-1.0%	-2	-0.2%	55	3.2%	58	-		53	1.6%	80	-
米ドル/円	79.41		98.76		98.95		0.19			98.85		19.44	
ユーロ/円	100.64		128.95		131.05		2.10			130.00		29.36	

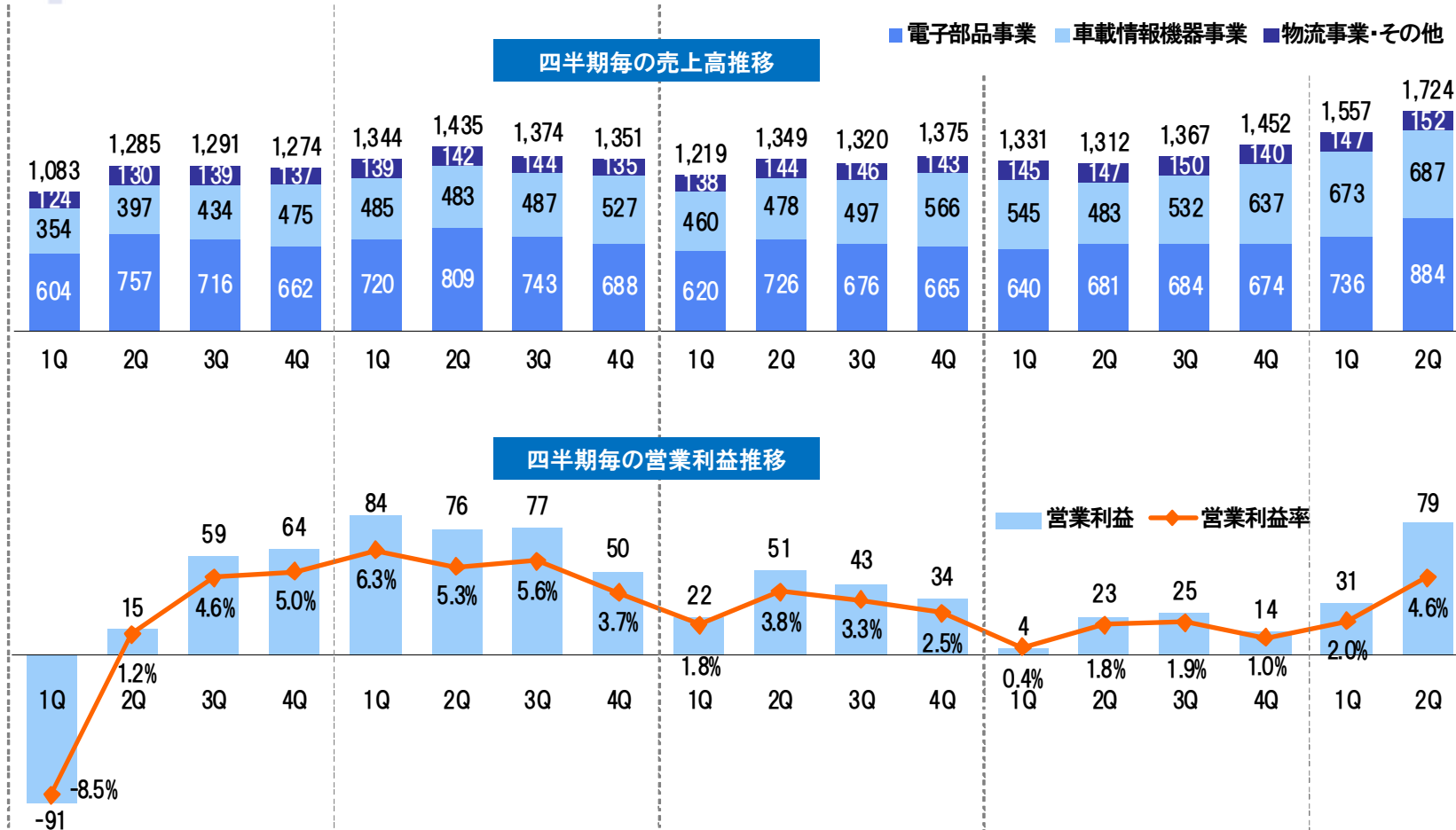
(注) 億円未満は切り捨てで記載。以下同様。

(注) 売上高の内訳は構成比を表記、営業利益の内訳は営業利益率を表記、増減は増減率を表記。

2. 売上高・営業利益 四半期推移

[単位: 億円]

〔連結〕



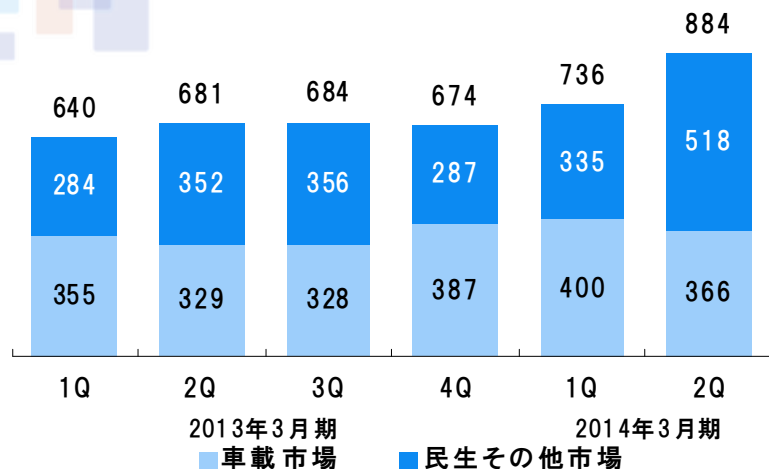
	2010年3月期				2011年3月期				2012年3月期				2013年3月期				2014年3月期	
米ドル/円	97.32	93.65	89.72	90.70	92.01	85.90	82.64	82.34	81.74	77.89	77.41	79.28	80.20	78.62	81.17	92.42	98.76	98.95
ユーロ/円	132.57	133.74	132.68	125.62	116.99	110.70	112.23	112.57	117.40	110.19	104.33	103.99	102.91	98.36	105.25	122.04	128.95	131.05

3. 事業別の推移

[単位: 億円]

1. 電子部品事業

■売上高

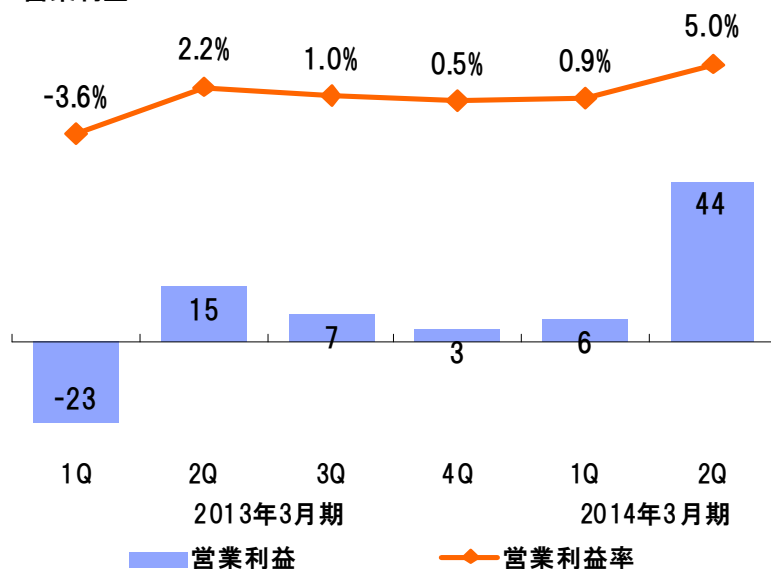


売上高(第2四半期累計)
1,621億円(前年同期比 22.7%増)

車載市場 767億円 12.1%増
独自製品の開発と投入に注力し、センサ、インパネ、ドアモジュール、通信モジュール等が順調に推移

民生その他市場 853億円 33.9%増
スマートフォン向けのカメラ用アクチュエータ、スイッチ、タッチパネル等のコンポーネント製品が伸長

■営業利益



営業利益(第2四半期累計)
50億円(前年同期比 58億円増)

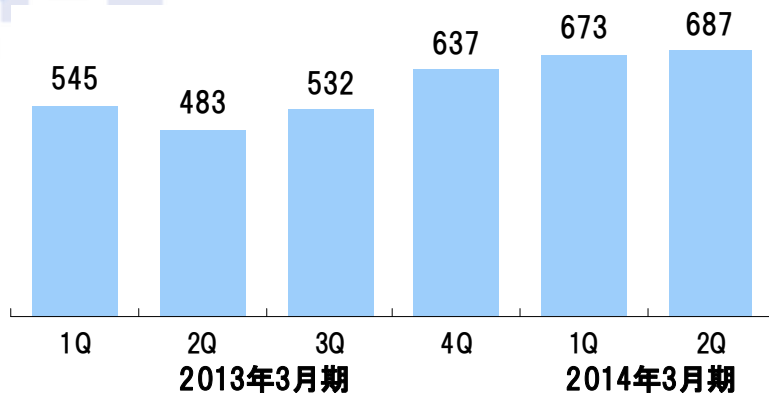
営業利益率 3.1%
スマートフォン向けカメラ用アクチュエータやスイッチ等の売上増により収益改善

3. 事業別の推移

[単位: 億円]

2. 車載情報機器事業

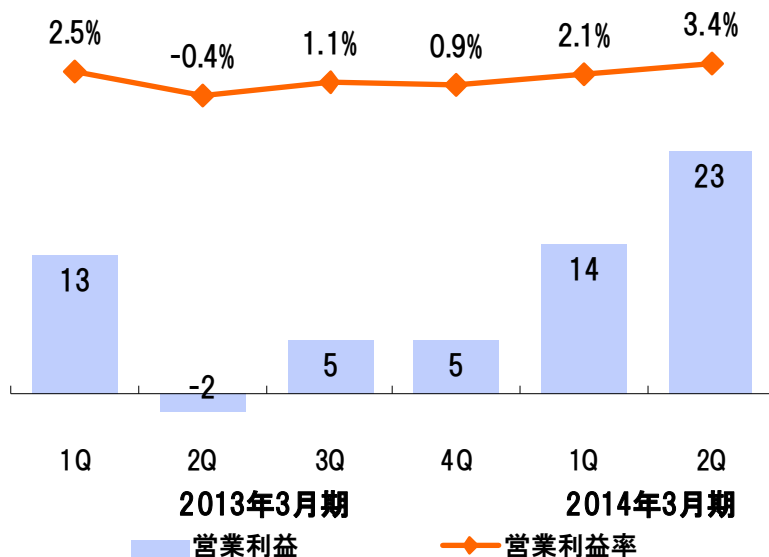
■売上高



売上高(第2四半期累計)
1,361億円(前年同期比 32.3%増)

北米、中国市場で新車販売が好調に推移し、
自動車メーカー向け純正品が伸長

■営業利益



営業利益(第2四半期累計)
37億円(前年同期比 225.1%増)

営業利益率 2.8%
市販向けと自動車メーカー向け純正品の売上構成
が変化

4. 為替影響額

[単位: 億円/月/1円あたり]

		対 USD	対 EUR
連結	売上高	2.9	0.4
	営業利益	0.6	0.1
電子部品 事業	売上高	1.9	0.2
	営業利益	0.5	0.1

(注)上記USDの影響額には、USDとリンクしている他通貨分(例:HKD、CNY)も含む

5. 貸借対照表サマリー

[単位: 億円]

〔連結〕

	2013年3月期		2014年3月期 第2四半期		増減額
		%		%	
(資産の部)					
I 流動資産	2,731	60.5%	2,946	61.8%	214
現金及び預金	766	17.0%	789	16.6%	22
受取手形及び売掛金	1,022	22.6%	1,173	24.6%	151
たな卸資産	743	16.5%	777	16.3%	33
II 固定資産	1,782	39.5%	1,820	38.2%	37
有形固定資産	1,292	28.6%	1,324	27.8%	32
無形固定資産	118	2.6%	119	2.5%	1
投資その他の資産	371	8.2%	375	7.9%	3
資産合計	4,514	100.0%	4,766	100.0%	251
(負債の部)					
I 流動負債	1,666	36.9%	1,845	38.7%	178
支払手形及び買掛金	558	12.4%	663	13.9%	104
短期借入金	583	12.9%	605	12.7%	21
II 固定負債	853	18.9%	768	16.1%	-85
長期借入金	661	14.6%	562	11.8%	-98
負債合計	2,520	55.8%	2,613	54.8%	93
(純資産の部)					
純資産合計	1,994	44.2%	2,152	45.2%	158
負債・純資産合計	4,514	100.0%	4,766	100.0%	251

たな卸資産

777億円(前年度末比 33億円増)

電子部品事業 16億円増(うち為替影響14億円)
車載情報機器事業 16億円増(うち為替影響15億円)

有形固定資産

1,324億円(前年度末比 32億円増)

電子部品事業 22億円増(うち為替影響19億円)
車載情報機器事業 15億円増(うち為替影響7億円)

有利子負債

1,167億円(前年度末比 77億円減)

電子部品事業 コミットメントライン返済
車載情報機器事業 短期借入金返済

2014年3月期 業績予想

美しい電子部品を究めます

ALPS[®]

1. 2014年3月期 業績予想

[単位: 億円]

〔連結〕

	2013年3月期 通期実績		2014年3月期						通期 増減 (対 前通期比)		半期 増減 (対 上期比)	
		%	上期実績		下期予想		通期予想		%	%	%	%
				%		%		%				
売上高	5,464	100.0%	3,282	100.0%	3,197	100.0%	6,480	100.0%	1,016	18.6%	-85	-2.6%
電子部品事業	2,680	49.1%	1,621	49.4%	1,578	49.4%	3,200	49.4%	520	19.4%	-43	-2.7%
車載市場	1,400	25.6%	767	23.4%	922	28.9%	1,690	26.1%	290	20.7%	155	20.2%
民生その他市場	1,280	23.5%	853	26.0%	656	20.5%	1,510	23.3%	230	18.0%	-197	-23.1%
車載情報機器事業	2,198	40.2%	1,361	41.5%	1,308	40.9%	2,670	41.2%	472	21.5%	-53	-3.9%
物流事業	485	8.9%	251	7.6%	258	8.1%	510	7.9%	25	5.2%	7	2.8%
その他	99	1.8%	48	1.5%	51	1.6%	100	1.5%	1	1.0%	3	6.3%
営業利益	68	1.3%	111	3.4%	128	4.0%	240	3.7%	172	250.3%	17	15.3%
電子部品事業	2	0.1%	50	3.1%	74	4.7%	125	3.9%	123	-	24	48.0%
車載情報機器事業	23	1.1%	37	2.8%	32	2.4%	70	2.6%	47	204.3%	-5	-13.5%
物流事業	35	7.4%	18	7.4%	19	7.4%	37	7.3%	2	5.7%	1	5.6%
その他	4	4.2%	1	3.7%	2	3.9%	4	4.0%	0	-	1	10.0%
消去	2		2		1		4		2		-1	-5.0%
経常利益	76	1.4%	107	3.3%	117	3.7%	225	3.5%	149	19.38%	10	9.3%
当期純利益	-70	-1.3%	53	1.6%	56	1.8%	110	1.7%	180	-	3	5.7%
米ドル/円	83.10		98.85		95.00		96.92					
ユーロ/円	107.14		130.00		125.00		127.50					

(注) 億円未満は切り捨てて記載。以下同様。

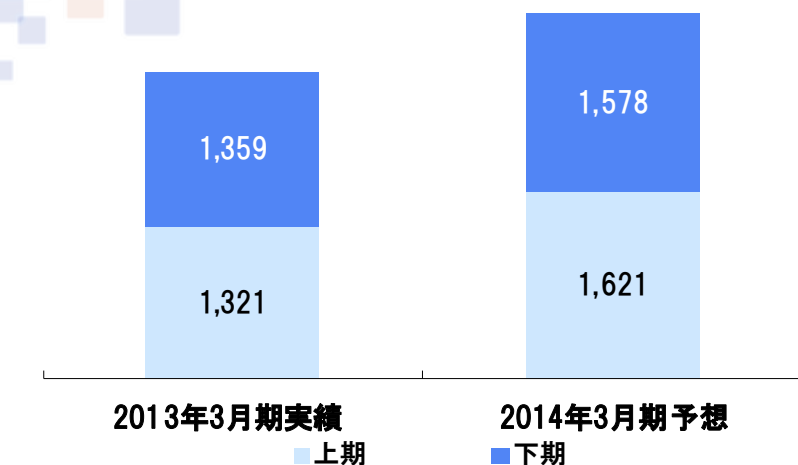
(注) 売上高の内訳は構成比を表記、営業利益の内訳は営業利益率を表記、増減は増減率を表記。

2. 事業別売上高・営業利益予想

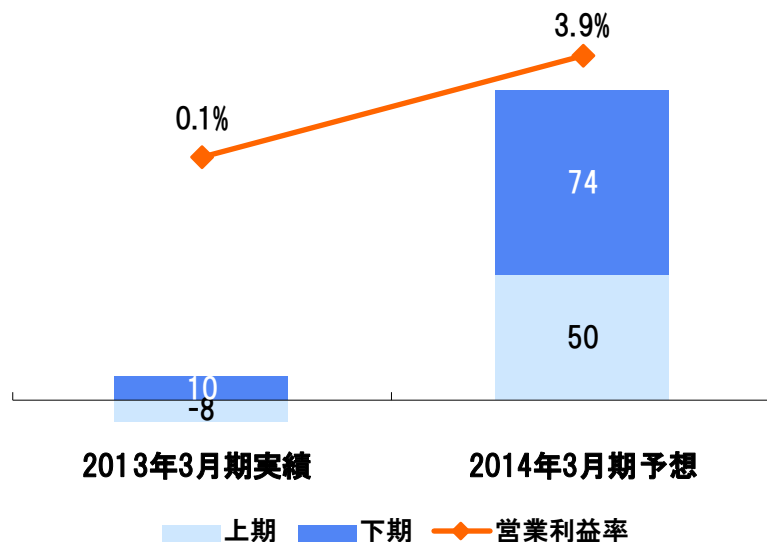
[単位: 億円]

1. 電子部品事業

■売上高



■営業利益



■売上高

3,200億円(前年比 19.4%増)

車載市場 1,690億円 20.7%増

独自製品の開発と投入を行い、センサ、インパネ、ドアモジュール、通信モジュール等が伸長

民生その他市場 1,510億円 18.0%増

スマートフォン向けカメラ用アクチュエータ、スイッチ、タッチパネル等のコンポーネント製品が伸長

■営業利益

125億円(前年比 123億円増)

営業利益率 3.9%

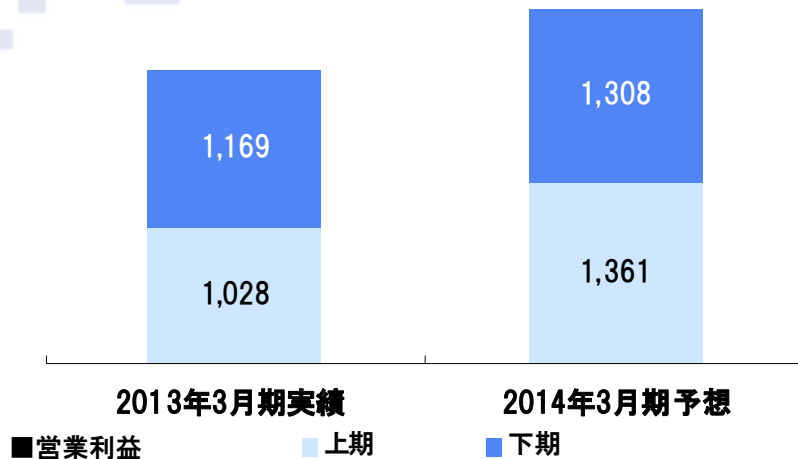
スマートフォン向けカメラ用アクチュエータやスイッチ等の売上増により収益改善

2. 事業別売上高・営業利益予想

[単位: 億円]

2. 車載情報機器事業

■売上高



■売上高

2,670億円(前年比 21.5%増)

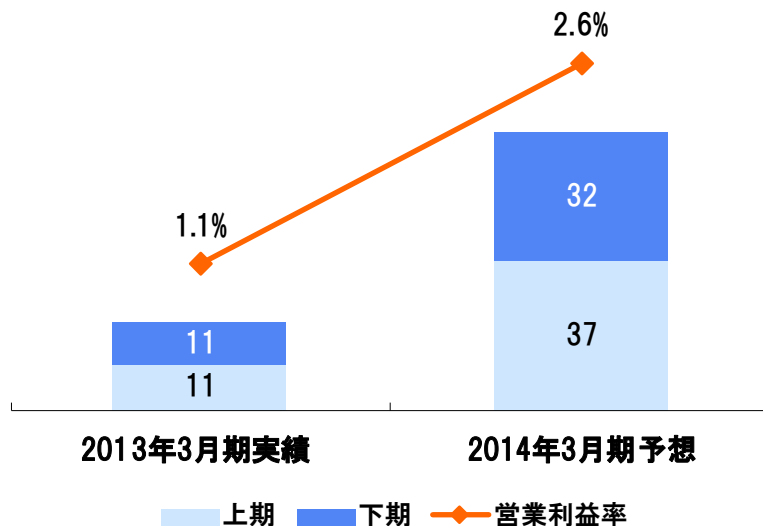
海外での新車販売が好調に推移し、
自動車メーカー向け純正品が伸長

■営業利益

70億円(前年比 204.3%増)

営業利益率 2.6%

自動車メーカー向け純正品の売上構成比が上昇



第7次中期経営計画 進捗状況

美しい電子部品を究めます

ALPS[®]

1. 第7次中期経営計画 重点項目 進捗状況

[電子部品事業]

	目標	施策
1	車載市場向け売上 2,000億円の達成	<ol style="list-style-type: none"> 顧客別営業戦略の推進 既存製品のシェア拡大 新製品の創出
2	スマートフォン向け売上 1,000億円の達成	<ol style="list-style-type: none"> 主要スマートフォンメーカーへの売上拡大 中国・台湾メーカーへの拡販強化
3	新市場向けビジネスの確立	<ol style="list-style-type: none"> 環境エネルギービジネスの確立 ヘルスケアビジネスの加速
4	コア技術・製品力の強化	<ol style="list-style-type: none"> ヒューマンマシンインタフェースの深化 センサバラエティの拡大 コネクティビティをKeyとしたビジネスの拡大
5	固定費の適正化	<p>グローバルで3,000名の人員削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2013年3月末 1,000名 削減済み ・2013年9月末 1,000名 削減予定 ・2014年3月末 1,000名 削減予定

2. 車載市場向け売上2,000億円の達成

更なる拡大に向けて、売上2,000億円を確実なものとする

新製品の開発



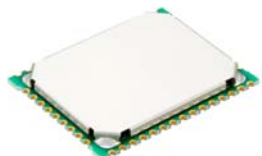
Head-Up Display



電子シフター



電子パーキングブレーキ



W-LAN + Bluetoothモジュール



Bluetooth SMARTモジュール



ステアリングアングルセンサ

グローバル対応（日・欧・米＋新興国）

- ・韓国アルプス
R & D棟竣工
車載及び民生機器の研究開発
- ・アルコム・エレクトロニクス
新棟建設 北米自動車市場の拡大に対応
- ・ジャカルタに営業所設置
2輪・4輪メーカーサポート強化
- ・アルプス・インド
車載製品の現地生産を計画



次世代製品の提案



CEATEC JAPAN 2013 車載向け次世代インプットデバイス 「エピステミック・コックピット」提案

<視線検知/行動予測>

ドライバーの視線を検知し、行動を予測。それに基づきタッチスクリーンの操作やジェスチャー入力の補助を行う

<コネクティビティ/非接触給電>

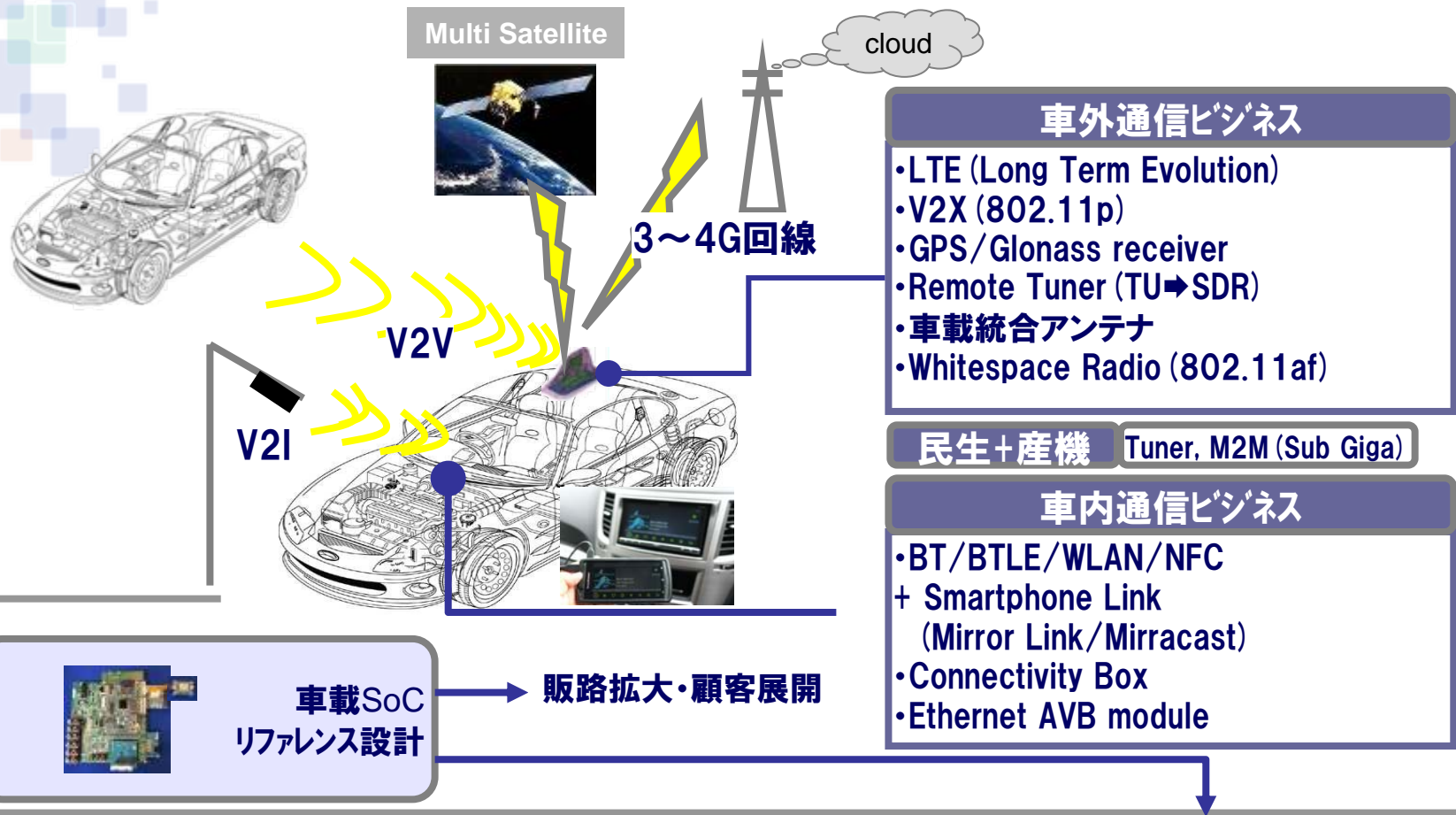
車と携帯機器の、より簡単かつスムーズな接続を提案。スマホとのNFCによるペアリングや無線給電等を実現

<小型シフター>

電子シフターの小型化により、新たな車室内造形を提案



2. 車載市場向け売上2,000億円の達成



システム+評価技術資産

- 高周波, EMC lab, アンテナ設計CAE環境
- BT/ WiFi相互接続性検証システム
- ハンズフリー音響評価設備+調整技術
- 映像 (TV), オーディオ (FM/AM) 評価技術
- 高周波用樹脂封止/WLCSP高密度実装技術

ソフトウェアIP

- Bluetooth/WiFi protocol
- Smartphone link (Mirrorlink, Miracast他)
- GPS/GNSS location service
- LTE, V2X (802.11p) ⇒eCall, 盗難追跡法規制対応
- Linux OS⇒Genivi, QNXへの展開

3. スマートフォン向け売上1,000億円の達成

主要スマートフォンメーカーへの売上拡大・中国への拡販強化

主要スマートフォンメーカーへの売上拡大

- ・新型カメラ用アクチュエータの開発
次世代スマートフォン向けアクチュエータ
- ・新型センサの開発
高性能センサ開発、センサバラエティ強化
- ・顧客ニーズに合わせたタッチパネル・ソリューション
F2・F1センサ訴求による薄型タッチパネルの実現

センサ開発の強化

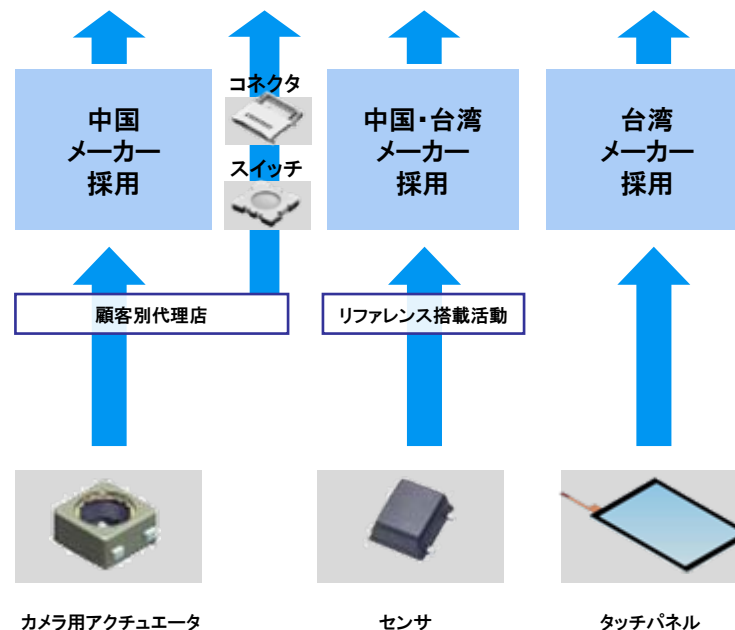
米国クォルトレ社とパートナーシップ強化

クォルトレ社の技術と当社のパッケージング技術を融合させ、センサ製品にジャイロセンサや加速度センサなど慣性センサのバラエティを追加するとともに、開発の一層のスピードアップを図る計画。

米国mCube社と協業

当社の地磁気センサとmCube社の加速度センサを組み合わせた6軸センサを開発。本年10月より量産開始し、mCube社を通じて販売開始。

中国・台湾 スマートフォンメーカー拡販



4. 新市場向けビジネスの確立

環境・エネルギービジネスの確立

省エネビジネスの加速



電流センサ

アルプス・グリーンデバイスが、小型軽量かつ高精度を実現した電流センサの開発を本格化

業界最小・最軽量クラスを実現した基板実装タイプや、大電流に対応するタイプ等バラエティを拡充中



CEATEC JAPAN 2013

アルプス・グリーンデバイスが、電流センサ及びリカロイ™リアクトルを用いた小型・高効率DC-DCコンバータを開発

CEATEC AWARDコアテクノロジー部門の準グランプリを受賞



コイル事業の業務提携

アルプス・グリーンデバイスと東邦亜鉛(株)が提携

1. リカロイ™ 応用製品（コア、インダクタ、リアクトル）の共同開発
2. タクロンコイル、リカロイ™ 製品の相互販売

5. 固定費の適正化

人員削減(2012年12月比)

2013年9月末時点

省人化によりグローバルで3,000名を超える効果が実現

本資料に記載されている業績見通しや将来予測は、資料作成時点での当社の判断であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

2014年3月期 第2四半期 決算参考資料

2013年10月31日

アルプス電気株式会社

1. 連結経営成績

(単位：億円)

	2012年度					2013年度			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	通期	1 Q	2 Q	2 Q累計	通期(予)
売上高	1,331	1,312	1,367	1,452	5,464	1,557	1,724	3,282	6,480
国内	343	315	309	294	1,262	287	332	619	—
海外	988	997	1,058	1,157	4,202	1,270	1,392	2,662	—
営業利益	4	23	25	14	68	31	79	111	240
経常利益	△3	20	34	25	76	29	78	107	225
当期純利益	△24	△2	△12	△31	△70	△2	55	53	110

2. 部門別売上高

(単位：億円)

	2012年度					2013年度			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	通期	1 Q	2 Q	2 Q累計	通期(予)
電子部品事業	640	681	684	674	2,680	736	884	1,621	3,200
車載市場	355	329	328	387	1,400	400	366	767	1,690
民生その他市場	284	352	356	287	1,280	335	518	853	1,510
車載情報機器事業	545	483	532	637	2,198	673	687	1,361	2,670
物流事業	121	122	125	116	485	123	128	251	510
その他	24	25	25	24	99	24	24	48	100
合計	1,331	1,312	1,367	1,452	5,464	1,557	1,724	3,282	6,480

3. 部門別営業利益

(単位：億円)

	2012年度					2013年度			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	通期	1 Q	2 Q	2 Q累計	通期(予)
電子部品事業	△23	15	7	3	2	6	44	50	125
車載情報機器事業	13	△2	5	5	23	14	23	37	70
物流事業	11	7	11	5	35	9	8	18	37
その他	1	1	2	△1	4	0	1	1	4
消去	1	1	△1	0	2	0	1	2	4
合計	4	23	25	14	68	31	79	111	240

4. 部門別設備投資

(単位：億円)

	2012年度					2013年度			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	通期	1 Q	2 Q	2 Q累計	通期(予)
電子部品事業	78	67	50	42	238	41	39	81	169
車載情報機器事業	16	18	13	17	67	15	22	38	75
物流事業	3	5	4	2	16	3	4	7	11
その他	2	1	1	1	6	1	1	2	10
消去	△1	△0	△0	△7	△9	△1	△0	△1	△1
合計	100	92	69	55	318	59	68	128	265

(注)設備投資については、実績は取得ベースで記載し、予想は発注ベースでリースを含んで記載しています。

5. 部門別減価償却費

(単位：億円)

	2012年度					2013年度			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	通期	1 Q	2 Q	2 Q累計	通期(予)
電子部品事業	30	32	35	30	130	38	39	78	158
車載情報機器事業	14	14	15	16	61	14	14	29	54
物流事業	4	4	4	5	19	4	4	9	19
その他	1	1	1	1	5	1	1	2	10
消去	△0	△0	△0	△0	△0	△0	△0	△0	△0
合計	50	53	57	53	215	58	60	118	242

6. 部門別研究開発費

(単位：億円)

	2012年度					2013年度			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	通期	1 Q	2 Q	2 Q累計	通期(予)
電子部品事業	33	27	27	28	117	33	34	67	134
車載情報機器事業	40	45	39	43	168	44	48	93	188
物流事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	73	73	67	72	286	77	83	160	322

7. 部門別棚卸資産(製品・仕掛品・材料・貯蔵品)

(単位：億円)

	2012/6	2012/9	2012/12	2013/3		2013/6	2013/9
	電子部品事業	419	407	437		439	
車載情報機器事業	288	326	346	293		300	309
物流事業	12	10	8	10		10	11
その他	0	0	1	0		1	0
消去	△0	△0	△1	△0		△0	△0
合計	720	745	792	743		811	777

8. 部門別従業員数

(単位：人)

	2012/6	2012/9	2012/12	2013/3		2013/6	2013/9
	電子部品事業	20,059	20,060	19,629		19,600	
車載情報機器事業	11,194	11,241	11,141	11,107		11,368	11,400
物流事業	4,600	4,626	4,714	4,683		4,721	4,751
その他	809	808	812	809		824	819
合計	36,662	36,735	36,296	36,199		36,710	36,726
(参考)単独従業員数	5,615	5,548	5,533	5,471		5,567	5,515

(注)派遣人員を除く、正社員のみを記載しています。

億円未満は切り捨て表示。